

■ 6月26日 大会第2日目 9:30 - 12:10 自由論題報告

A会場（1階第1会議室）		司会：桑井輝子、白水繁彦
佐藤 麻衣（昭和女子大学・院）	ニューヨークの邦字文芸 — 「日米週報」と「紐育新報」を中心に—	
田中 健二（摂南大学）	シアトル地元新聞からさぐる日本人移民に対する報道姿勢 — 1900年と1907年のThe Seattle Times ヘッドライン全ての比較—	
近松 暢子（ディポール大学）	米国における日系人史教育の意義と役割：「米国シカゴ日系人史」コースとパネル展 MIS: Winning the Peace の試み	

B会場（4階かもめ）		司会：島田法子、河原典史
後藤 千織（京都大学）	売春から過剰出産へ：アジア系移民女性の表象に見る20世紀初頭のアメリカの生—政治	
郷 崇倫（横浜市立大学・院）	短農からみる、“戦後”のカリフォルニア州オレンジ郡の日系社会と日本人	
中橋 真穂（大阪大学・院）	日系アメリカ人4世のライフストーリー—日本語学習とアイデンティティ—	
石田 智恵（立命館大学・院）	ニセイを名乗ること—アルゼンチン日本人移民社会の総称に関する考察	

C会場（4階いちょう+やまゆり）		司会：石川友紀、飯田耕二郎
栗山 新也（大阪大学・院）	南洋群島における沖縄移民の芸能社会史	
中原 ゆかり（愛媛大学）	ハワイの<ホレホレ節>：ハワイ日系移民の悲しい歌の伝説	
神田 稔（自営業）	家族史から移民をみる—ハワイ出稼ぎ移民一世、加藤利作とその末裔—	

D会場（4階セミナールーム6+7）		司会：アンジェロ・イシ、園田節子
青木 元（筑波大学・院）	日系人集住地としての神奈川県の特徴からみえてくる「共生」のあり方	
原 めぐみ（大阪大学・院）	望郷する新日系フィリピン人—来日した若者たちへのライフヒストリー調査から—	
助川 泰彦（東北大学）	在日インドネシア人児童のバイリンガル化に関する諸要因の予備的調査	
吹原 豊（福岡女子大学）		

■会場へのアクセス

JICA 横浜 横浜市中区新港 2-3-1 045-663-3251（代）

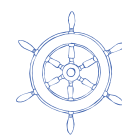


- 車での来場はご遠慮をお願いします。
 - 電車で利用は、3駅からアクセスが可能です。
- (1) 桜木町駅から：自動車、ワールドポーターズ、サークルウォークを通り徒歩15分
 - (2) 関内駅北口から：馬車道経由でワールドポーターズ方向に徒歩15分
 - (3) 馬車道駅（みなとみらい線）4番万国橋出口から：ワールドポーターズ方向に徒歩8分



日本移民学会

click!



日本移民学会 第21回年次大会

「横浜と移民一人と文化の交差する港町」

2011年

- 6月24日（金）プレイベント 「横浜と移民ゆかりの地」散策ツアー
- 6月25日（土）大会第1日目 シンポジウム・総会
- 6月26日（日）大会第2日目 自由論題報告・総会・ラウンドテーブル

【会場】独立行政法人国際協力機構横浜国際センター（JICA 横浜）
〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 2-3-1

Program

【問い合わせ先】

- 〔大会担当〕森本豊富 [TEL/FAX] 04-2947-6789（早稲田大学人間科学学術院森本研究室内）
[Email] jams21yokohama@gmail.com
- 〔事務局〕坂口満宏 [TEL/FAX] 075-531-9102 [Email] imingakkai@gmail.com

プレイベント **2011.6.24 [Fri]**

■プレイベント＜「横浜と移民ゆかりの地」散策ツアー＞

横浜は「発祥の地」の宝庫ですが、そうした魅力とともに、ララ物資記念碑やリマちゃん像、移民宿や移住幹旋所など、移民とゆかりのある場所をボランティアガイドの方とともに訪ね歩きます。
2時間半ほどかけてゆっくりと歩き、最後に中華街で食事を楽しみましょう。

13:45	JICA 横浜海外移住資料館入り口前集合、点呼、参加費徴収
14:00 – 15:00	海外移住資料館見学（ガイド付き） 「横浜と移民ゆかりの地」散策ツアー
15:00 – 17:30	横浜市シティ・ガイド協会による有料ガイド（500 円）
17:30 – 19:00	懇親会（横浜中華街 華都飯店 http://r.gnavi.co.jp/g293900/ ）（別途有料）

＊なお、雨天の場合には行程を変更することがありますので、ご了承下さい。

第 1 日目 **2011.6.25 [Sat]**

■大会第 1 日目

- 会員控え室 ▶▶ 4 階セミナールーム 4
- 会員交流の書籍販売 ▶▶ 1 階ロビー（20 周年記念誌『移民研究と多文化共生』等発売）
- 会員交流のフリースペース ▶▶ 1 階ロビー

9:30 – 10:30	四役会議@ 4 階セミナールーム 5（大会本部）
10:30 – 12:30	運営委員会①（4 階セミナールーム 5）
12:30 – 13:30	『移民研究年報』編集委員会（4 階セミナールーム 5）
11:00	受付開始@ 1 階ロビー
11:00 – 13:00	ドキュメンタリーフィルム “Transcending: The Wat Misaka Story” 上映（海外移住資料館企画展示室）
13:30– 16:55	シンポジウム（4 階かもめ）「横浜と移民―人と文化の交差する港町」 司会 森本豊富（早稲田大学）
13:35 – 13:45	趣旨説明 小嶋 茂（海外日系人協会海外移住資料館業務室）
13:45 – 14:15	斎藤 多喜夫（横浜開港資料館元研究調査員）「横浜開港と移民の始まり」
14:15 – 14:45	志澤 政勝（みなと博物館副館長）「移民宿の仕事」
14:45 – 15:15	陳 天璽（国立民族学博物館准教授）「人と文化をつなぐハブの街―横浜中華街」
15:15 – 15:30	休憩
15:30 – 15:45	コメント：木村 健二（下関市立大学）
15:45 – 16:55	ディスカッション、総括
17:00 – 17:45	総会①、会務報告（4 階かもめ）
17:50 – 20:00	懇親会（いちょう＋やまゆり） 挨拶：吉浦 伸二（JICA 横浜国際センター所長）、小林 正博（JICA 中南米部長）
20:00	第 1 日目閉会の挨拶 吉田 亮 会長

第 2 日目 **2011.6.26 [Sun]**

■大会第 2 日目

- 会員控え室 ▶▶ 4 階セミナールーム 4
- 書籍販売 ▶▶ 1 階ロビー（20 周年記念誌『移民研究と多文化共生』等発売）
- 会員交流のフリースペース ▶▶ 1 階ロビー

8:30 – 9:30	運営委員会②（4 階セミナールーム 5）
9:00	受付開始
9:10 – 9:20	自由論題報告者と司会者打合せ（4 階セミナールーム 4）
9:30 – 12:10	自由論題報告＊（裏面参照） A 会場（1 階第 1 会議室） B 会場（4 階かもめ） C 会場（4 階いちょう＋やまゆり） D 会場（4 階セミナールーム 6 & 7）
12:10 – 12:30	総会②（4 階かもめ）次期会長、運営委員発表）
12:30 – 13:30	昼食
13:30 – 15:30	ラウンドテーブル

■ラウンドテーブル A （第 1 会議室）

- 「戦後移住地の展開と現状―パラグアイの事例から」（コーディネーター：田島 久歳）
- ・高橋 勝幸（立命館大学・院）「戦後パラグアイ移民の体験― 1957 年パラグアイ国イタプア県サンタ・ロサ地区（現ラ・パス市）入植の体験談」
 - ・岩谷 寛（国際協力機構人事部次長）「パラグアイ日系社会の国際協力機構（JICA）との関係と社会経済開発」
 - ・田島 久歳（城西国際大学国際人文学部）「パラグアイや他の中南米諸国における日本人移住地―受入国側の視点から」

■ラウンドテーブル B （4 階かもめ）

- 「越境教育史（米国編）「地域を越えた日系移民教育史研究の可能性―北米（ハワイを含む）の場合」（コーディネーター：吉田 亮）
- ・シドニー・ルー（ペンシルバニア大学・院）「日本人移民キリスト教会―満州の日本キリスト者と北米の日本人移民キリスト者が展開した矯風運動の類似点・連携について―」
 - ・高橋 典史（國學院大學講師）「ハワイの日系宗教―仏教系及び神道系による日米両ナショナリズムの表出日本の本山とのリンクについて―」
 - ・松盛 美紀子（同志社大学・院）「アメリカ日系二世の高等教育支援―カリフォルニア内を越えて日本に広がる支援ネットワークについて―」

15:40 – 16:30	運営委員会③（4 階セミナールーム 5）
----------------------	----------------------